

しあぐい

練馬区立
石神井小学校
学校だより
平成30年度 1月号

伝統と人間の再生

頌
春



あけましておめでとうございます
本年もよろしく願いいたします
職員一同

新しい年があけて思うことは、やはり、今年が子どもたちにとってよい年となってほしいということです。そのために、日々の学校生活の充実を目指し、力を注いでまいります。今年もご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

さて、年末年始には日本の伝統文化にふれる機会があったと思います。一言に伝統文化といっても様々です。起源や変遷をたどると意外なこともあるようです。例えば、初詣は明治時代の鉄道会社のキャンペーンがきっかけで広まったもので、江戸時代には年末年始は、自宅で静かに過ごすことが一般的だったそうです。

私が日本の伝統のことを考えると、まず頭に浮かぶのは、縄文時代のことです。

若い頃、当時の勤務校の校長先生のお宅に職員有志で、年始にうかがいました。いろい

校長 西山 守

ろごちそうになっていると、本棚の一隅に土器かけらのようなものが多くありました。気になって尋ねてみました。

「これについて聞いてきたのは、君がはじめてだよ。これは実は、縄文土器や土偶のかけらなんだ。実家の近くの土蔵には、似たようなものがごろごろしていたよ。」

その校長先生は青森(三内丸山遺跡が有名)の出身でした。

「縄文土器は世界最古の土器で、しかも芸術性が高く、地域によって個性がある。他の国では普通、似通ってくるものなんだが。日本人の祖先は、個性的ですぐれた技術や芸術をうみだす資質があったんだ。そのことを、きちんと子どもたちに教えているか?!。」

近年の研究では、土偶は人間の誕生と死からの再生を願う祭祀に使われていたことが分かかってきたそうです。当時の人々が、自然に対する畏敬の念をもち、人間が再生を繰り返す、永遠に生きていくことを願っていたことがうかがわれます。

温暖化など考えると、人類が生きていけるかという不安をおぼろげながら感じてしまうこともあるのではないのでしょうか。

子どもたちを健全に育てていく。考え創造する資質を高めていく。これが人類再生への王道なのだと考えます。

1月の行事予定

- 8日(火) 始業式 給食始 委員会活動
- 9日(水) 発育測定(6年)
- 10日(木) 発育測定(5年)
- 11日(金) 発育測定(4年) 安全指導
- 12日(土) 学校公開 救命救急講座(6年)
なわとび月間始(2月1日まで)
校内書きぞめ展始(25日まで)
- 14日(月) 成人の日
- 15日(火) 発育測定(3年) たてわり班活動
- 16日(水) 特別時程 発育測定(2年) クラブ活動



- 17日(木) 発育測定(1年)
- 18日(金) 避難訓練
- 19日(土) 連合図工展始(24日まで *21日は休館)
- 23日(水) 午前授業(校内研究会のため)
(下校13:30 1の2は5時間目あり)
- 26日(土) 連合書きぞめ展始(27日まで)
- 28日(月) 委員会活動
- 29日(火) P T A 運営委員会
- 30日(火) 特別時程 クラブ活動(3年生見学)

校内書きぞめ展（1月12日～25日）

冬休み中にも、書きぞめの練習に取り組んだことと思います。1月に学校で書きぞめを行い、作品を廊下に展示します。また、練馬区立練馬美術館に練馬区の小中学校の優秀作品を展示します。

校内書きぞめ展

平成31年1月12日（土）～1月25日（金）
ご都合のよいときに御来校いただきご覧ください。

連合書きぞめ展

練馬区立練馬美術館 2階
平成31年1月26日（土）、27日（日）
10:00～18:00 [入場は17:30まで]

展覧会報告

展覧会では、たくさんの方のご来場ありがとうございました！今年のテーマ「石小芸術の森へようこそ！」は、札幌芸術の森や箱根彫刻の森といった「来場者も作品の一部になれる”雰囲気”にしたいという思いで決めました。児童の感想や保護者アンケートからも、それがよかったという声をたくさんいただき、とても嬉しく思います。

日々の図工の学習では、洋服が汚れたり、様々な材料をご準備いただいたりと、保護者の皆様のご多大なるご理解、ご協力のもと成り立っているなど常日頃感じております。おかげさまで、子供たちはのびのびと自己表現し、楽しく造形活動に取り組むことができています。体育館に入った瞬間の、子供たちの「うわあ～！」という声を聞いて、2年に1度の展覧会の大切さを改めて感じました。

7日（金）のペア鑑賞では、お互いの作品の見所を話しながら仲よく鑑賞するほほえましい様子がみられました。また、8日（土）の造形活動では、子供たちが協力して、とても大きく、楽しい壁画を作り上げることができました。



社会科見学報告（4年）

12月13日（木）に浅草仲見世通り商店街と中央防波堤に社会科見学に行ってきました。

浅草仲見世通り商店街では、お土産を買いました。その後、水上バスに乗りお台場で昼食をとりました。中央防波堤では、ごみの処分の仕方を学び、最終処分場を実際にバスで走って見学させて頂きました。新海面処分場は、その場所の大きさに本当に驚いていました。私たちが生活をしていると必ず出てくるごみや家庭排水。それを処理して生活や環境を守って下さっている方達のお仕事を体験、肌で感じる事ができました。



クラブ見学について

1月30日（水）6校時に3年生のクラブ見学があります。日頃のクラブ活動の様子を3年生が見学することで、来年度に向けて入りたいクラブの参考にする予定です。今年度校舎改築に伴い、校庭でのクラブは外球技クラブですが、ダンスクラブなどの新しいクラブが発足し、子供たちが工夫しながら楽しく活動をしています。

大根の収穫報告（5年）

12月6日（木）、5年生が富岡さんの畑で大根の収穫体験をさせていただきました。間引きした頃と比べると、かなり大きく太く生長した大根を抜くことに苦戦している子も多い様子でした。特に練馬大根は抜くのが大変でした。この作業を通して、農作業の大変さ、また、収穫の喜びややりがいを感じました。お土産にいただいた大根は、葉も含めて各家庭でみそ汁やサラダ、煮物などにしておいしくいただきました。

収穫に至るまで協力していただきました富岡さん、ありがとうございました。この学びを石小タイムの「練馬の「食」からお宝発見！」の学習へつなげ、食材をつくる方の思いや調理する方の思いを伝えていきたいです。



さわやかルームより

さわやかルームでは、様々な活動を通して『困ったときにSOSを出すスキル』や『友達や指導者と協力する力』、『ルールを守って活動する力』などを身に付けられるよう学習しています。

さわやかルームの児童は、『感情のコントロールが苦手』、『落ち着いて学習に取り組むことが難しい』、『読み書きが苦手』など、いろいろな困り感があると思います。さわやかルームは、それぞれのやりにくさを軽減できるように、得意なことが伸ばせるように学習していくところです。心配なことがありましたら、一緒に考えていきたいと思いますのでご相談ください。